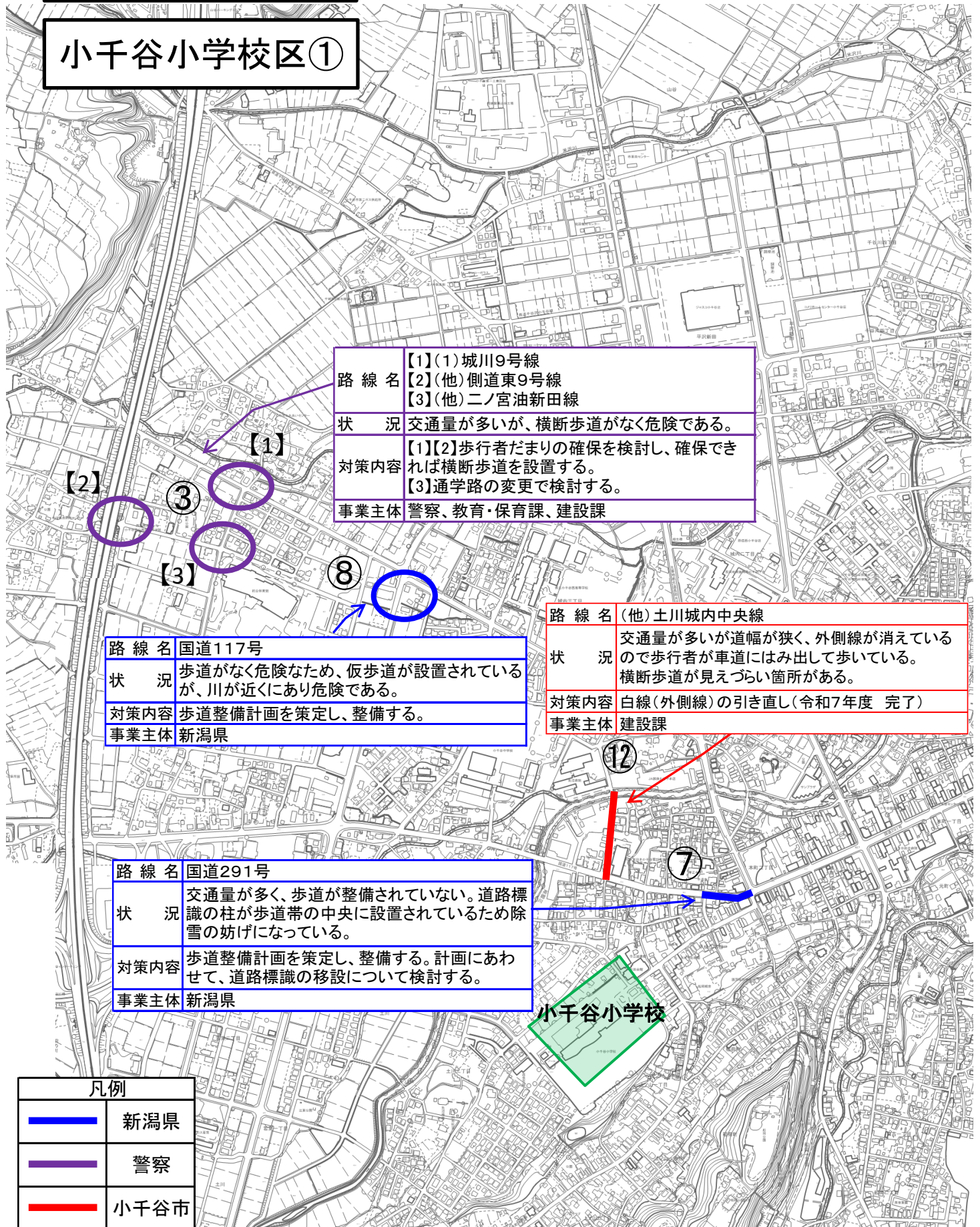


要対策箇所位置図

小千谷小学校区①



路線名	【1】(1)城川9号線 【2】(他)側道東9号線 【3】(他)二ノ宮油新田線
状況	交通量が多いが、横断歩道がなく危険である。
対策内容	【1】【2】歩行者だまりの確保を検討し、確保できれば横断歩道を設置する。 【3】通学路の変更で検討する。
事業主体	警察、教育・保育課、建設課

路線名	国道117号
状況	歩道がなく危険なため、仮歩道が設置されているが、川が近くにあり危険である。
対策内容	歩道整備計画を策定し、整備する。
事業主体	新潟県

路線名	(他)土川城内中央線
状況	交通量が多いが道幅が狭く、外側線が消えているので歩行者が車道にはみ出して歩いている。横断歩道が見えづらい箇所がある。
対策内容	白線(外側線)の引き直し(令和7年度 完了)
事業主体	建設課

路線名	国道291号
状況	交通量が多く、歩道が整備されていない。道路標識の柱が歩道帯の中央に設置されているため除雪の妨げになっている。
対策内容	歩道整備計画を策定し、整備する。計画にあわせて、道路標識の移設について検討する。
事業主体	新潟県

凡例	
	新潟県
	警察
	小千谷市

要対策箇所位置図

小千谷小学校区②

路線名	(他)土川6号線、土川7号線、土川10号線
状況	交差点であるが横断歩道が1か所しかない。
対策内容	外側線を引き直し、運転者の注意喚起を図る。 (令和4年度 完了) 路面標示の再塗装。(令和7年度 完了) 横断歩道設置を再検討する。

⑤



小千谷小学校

路線名	(1)本町山本線
状況	交通量が多いが、船岡橋の歩行空間が狭い。
対策内容	船岡橋前後を含めた歩行空間のあり方を検討。
事業主体	建設課

①

路線名	(1)本町山本線
状況	冬場、消雪パイプの消えが悪く、車道を歩いている。
対策内容	消雪パイプの布設替えを実施。迂回路で対応。 (令和4年度・令和6年度 完了)
事業主体	建設課

⑥

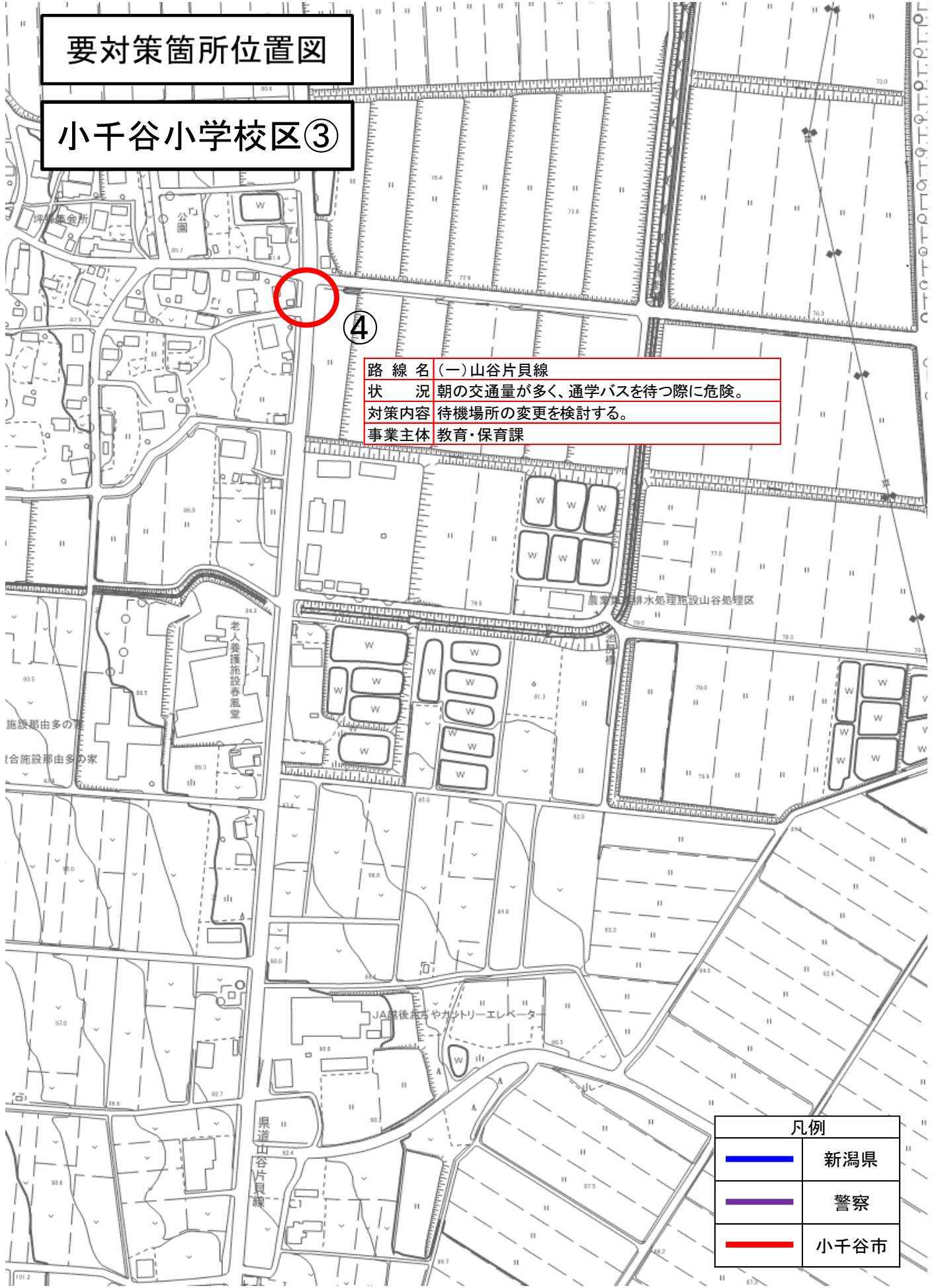
路線名	(2)船岡山中央線
状況	交通量が多く、横断の際に注意が必要。
対策内容	外側線を引き直し、運転者の注意喚起を図る。 停止線の引き直し。路面標示の再塗装。 (令和6年度完了)
事業主体	建設課、警察

②

凡例	
	新潟県
	警察
	小千谷市

要対策箇所位置図

小千谷小学校区③



④

路線名	(一)山谷片貝線
状況	朝の交通量が多く、通学バスを待つ際に危険。
対策内容	待機場所の変更を検討する。
事業主体	教育・保育課

凡例	
	新潟県
	警察
	小千谷市

要対策箇所位置図



小千谷小学校区④

路線名	(1)城川7号線
状況	道幅が狭く、車通りが激しいので危険。
対策内容	路面標示を設置する。
事業主体	建設課

路線名	(主)小千谷十日町津南線 (他)寺町土手町線
状況	朝の交通量が多いが、信号がない交差点である。
対策内容	横断歩道の安全な渡り方を指導する。 「通学路」や「子どもに注意」などの看板を設置する。
事業主体	警察、学校(町内会、PTA等)

路線名	(2)稲荷町大通り線
状況	横断歩道がない車線を斜めに横切っている。 スピードを出して通り抜ける自動車が多い。
対策内容	破線を設置する。(令和7年度 完了) 登校時に宇宙坂から学校へ向かう際には左側通行となるため、誘導のためにグリーンベルトを設置する。 登校も既存の横断歩道を利用するよう指導する。
事業主体	警察、建設課、学校

小千谷小学校

凡例	
	新潟県
	警察
	小千谷市